

AdmixtureIV/Property generalI

座長:渡邊悟士(土木),閑田徹志(建築)

Thu. Jun 27, 2024 9:00 AM - 10:30 AM Room 4 (第3・4会議室)

[1038]Basic study of concrete using ground granulated blast-furnace slag and admixture for rapid hardening

Ryota KAMATA¹, yasuhiko nagashio¹, hiroshi maruta¹ (1.太平洋マテリアル)

Keywords: 高炉スラグ微粉末、速硬性混和材、初期強度、乾燥収縮、中性化

高炉スラグ微粉末に速硬性混和材を併用したコンクリートの基礎的実験を行った。その結果、高炉スラグ微粉末を使用しても速硬性混和材を併用することで凝結時間が早くなり、高炉スラグ微粉末の置換率25%および50%においては環境温度によらず所要の初期強度が得られた。また、高炉スラグ微粉末に速硬性混和材を併用することで、乾燥収縮は小さくなった。中性化深さは、前養生期間を確保することで、その進行が抑制された。本検討により、それらを併用したコンクリートの有用性が示唆された。